

( 電子メール施行 )  
農技第 1156 号  
平成27年 6月 8日

関係機関長 様

兵庫県病害虫防除所長

病害虫発生予察予報第2号を發表します。

6月2日より「BLASTAM (葉いもちシミュレーション)」情報 (資料参照) を提供していますので、防除指導等にご活用下さい。

## 平成27年度病害虫発生予察予報 第2号

### 向こう1か月の病害虫発生予想

| 作物名 | 病害虫名                               | 発生予想       | 発生現況       |
|-----|------------------------------------|------------|------------|
| イネ  | いもち病 (葉いもち)                        | 平年並        | 平年並        |
|     | <b>ヒメトビウンカ (縞葉枯病)</b>              | <b>やや多</b> | <b>やや多</b> |
|     | 海外飛来性ウンカ類<br>(セジロウンカ)<br>(トビイロウンカ) | 平年並        | —          |

## 近畿地方 1か月予報（6月6日から7月5日までの天候見通し）

平成27年6月4日  
大阪管区气象台 発表

### <予想される向こう1か月の天候>

向こう1か月の出現の可能性が最も大きい天候と、特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。  
平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。

向こう1か月の平均気温は、高い確率50%です。

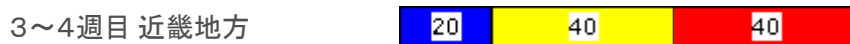
週別の気温は、1週目は、高い確率60%です。2週目は、高い確率60%です。3～4週目は、平年並または高い確率ともに40%です。

### <向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)>



凡例: ■ 低い(少ない) ■ 平年並 ■ 高い(多い)

### <気温経過の各階級の確率(%)>



凡例: ■ 低い ■ 平年並 ■ 高い

## \* 発生概況及び防除対策上の留意点

### イネ

#### 1 【いもち病（葉いもち）】

##### (1) 予報の内容

発生量：平年並

##### (2) 予報の根拠

ア BLASTAM（葉いもち発生予察システム）によると、5月31日に県内広域に好適日または準感染好適日が、また6月3日に但馬、淡路地域において、葉いもち感染好適条件が出現している。

イ 気象庁によると近畿地方の梅雨入りは6月3日ごろと発表され、平年より4日早い梅雨入りとなった。

ウ 5月下旬に県東部の本田で補植用取置苗にいもち病の発生が確認された。1か月予報によると向こう1か月の気温はやや高く、降水量は平年並と予想されることから、本病の発生はやや早く発生量は平年並と予想される。

##### (3) 6月2日より梅雨明けまで、兵庫県立農林水産技術総合センターホームページ上で BLASTAMによるいもち病の感染好適日の情報を提供しているので参照のこと。

<http://hyogo-nourinsuisangc.jp/chuo/bojo/blastam2015.htm>

#### 2 【ヒメトビウンカ】（縞葉枯病）

##### (1) 予報の内容

発生量：やや多

##### (2) 予報の根拠

ア コムギにおける現地定点圃場及び県予察圃（加西市）における調査では、5月下旬に第1世代幼虫の最盛期がみられ、例年より発育が1週間程度早い。発生量（成幼虫数）は、すくい取り10回振り調査で67.1頭（前年度61.4頭）と前年度同等かやや多い発生であった。

イ 1か月予報によると向こう1か月の気温はやや高く、降水量は平年並と予想され、今後生息場所となる本田において増殖が助長されると予想される。

##### (3) その他

ア ヒメトビウンカは、麦類の収穫後水田に移動してイネ縞葉枯病を引き起こす恐れがある。

5月下旬にコムギ圃場で採集した第1世代虫のイネ縞葉枯ウイルス保毒率は、県平均で3.1%と昨年(3.2%)と同程度にあって高い水準で推移している。またヒメトビウンカの発育ステージが例年より早く、成虫の本田への飛び込みが促されることから、縞葉枯病の発生が助長されることが懸念される。

イ ヒメトビウンカ第1世代虫のイネ縞葉枯病ウイルス保毒検定結果の詳細については、別紙参照のこと。

#### 3 【海外飛来性ウンカ類（セジロウンカ、トビイロウンカ）】

##### (1) 予報の内容

発生量：平年並

##### (2) 予報の根拠

ア 九州地方では、5月末にセジロウンカおよびトビイロウンカの飛来がみられているが、本県ではまだ確認されていない。今後梅雨前線の活動に伴い飛来が予想される。

イ 1か月予報によると向こう1か月の気温はやや高く、降水量は平年並と予想され、飛来後の増殖が懸念される。

## BLASTAM とは

いもち病の感染は、葉面濡れ時間の長さが決定的な要因です。そこでアメダスデータ4要素(気温、降水量、風速、日照)から感染に必要な葉面の濡れ時間を推定し、その日がいもち病の感染に好適であったか否かを判定します。県内には前記の4要素を観測できるアメダス地点が 19 地点ありますが、神戸、家島を除いた各地点のデータを用いて判定結果を出し、ホームページで、BLASTAM 指標一覧として情報提供しています。

表示形式は、下記の6種類に分類されます。

|   |
|---|
| ●:好適条件                                      |
| ①:準好適条件(前5日間の平均気温は 20℃未満だが、湿潤が 10 時間以上)     |
| ②:準好適条件(前5日の平均気温は 25℃を越えているが湿潤が 10 時間以上)    |
| ③:準好適条件(湿潤時間中の平均気温は 15～25℃でないが、湿潤が 10 時間以上) |
| ④:準好適条件(湿潤時間中の気温は比較的低いが、湿潤が 10 時間以上)        |
| —:好適条件なし                                    |
| ? :判定不能                                     |

準好適条件の順位付けを行えば、①、②の方が③、④よりもより好適条件に近いと思われます。

|  |         |       |
|--|---------|-------|
|  | 約7～10日  |       |
|  | 感 染     |       |
|  | 潜 伏 期 間 | 病斑の確認 |

↑  
この時期で予測

↑  
いもち病の病斑が  
見えるようになります

いもち病の病斑は、感染してから約7～10日後に病斑として現れます。普通は病徴を 確認してから防除対策をたてることになるため、現場での防除が遅れがちになります。感染時期を予測できれば、より早い時期に対策を立てることができます。ただし、田植え後 20 日くらいはいもち病に罹りにくいため、適合性は低くなります。

このシミュレーションプログラムは、秋田県の発生状況に合わせて作られているため、兵庫県の発生状況に適合するか否かの確認が必要になります。具体的には、広域に好適(準好適)条件が表示されたら、その7～10日後に現場ほ場を調査し、感染の有無を確かめます。このときの感染株率は、100～200 株に1株程度となります。

### 利用上の注意点

BLASTAM は全般発生開始時期(広域に一斉に感染する時期)を予測するもので、特定地域の発生を予測するものではありません。周辺地域(アメダス地点)での結果も併せて考察する必要があります。

(例) 香住 豊岡 村岡 和田山 生野 福崎 西脇 柏原

|      |   |   |   |   |   |   |   |   |                               |
|------|---|---|---|---|---|---|---|---|-------------------------------|
| 6/11 | — | — | — | — | — | — | — | — |                               |
| 6/12 | ● | ● | ● | — | — | — | — | — | ←感染好適日が広い範囲で表                 |
| 6/13 | — | — | — | — | — | — | — | — | 示された時は、全般発生開                  |
| 6/14 | — | — | — | — | — | — | — | — | 始日となる可能性が高い。                  |
| 6/15 | — | — | — | — | — | — | — | — |                               |
| 6/16 | — | — | — | — | — | ● | — | — | ←1地点のみ感染好適日が表                 |
| 6/17 | — | — | — | — | — | — | — | — | 示された場合、全般発生開                  |
| 6/18 | — | — | — | — | — | — | — | — | 始日となる可能性は低く、<br>周辺地区の吟味も必要です。 |